

平成30年度事業計画書

テーマ：地域力のサポートを行うために、地域住民との連携強化を図り介護・医療・保健・福祉のネットワーク体制を整える

サブテーマ：利用者、家族との信頼関係を深め、安全で安心できる看護を提供する

部署名：白楽荘 医務室

取組目標	達成目標	具体的計画	
安全で安心した生活が送れるよう 健康管理を行う	①高齢者の心身の特徴を踏まえ、 多職種と連携し、利用者・家族の 意思を尊重した看護を行う	・利用者個々の疾患や服薬内容、 精神、心理状態を把握する。	
		・多職種から情報を収集し、異常の 早期発見・対応に繋げる。	
		・日頃から家族とコミュニケーション を図り、信頼関係を築く。	
		・体調変化時には薬の影響を考慮 し、主治医と相談、見直しを行う。	
		・個々の嚥下機能に適した食事形 態を検討し誤嚥を防ぐ。	
		②クリニックと連携し、入退院の 適切な対応ができる	・家族の意向を確認し、医師の判断 により入退院の見極めを行う。
		・入院中は病院との連携を密にし、 退院の受け入れに備える。	
		③褥瘡や、拘縮の予防・改善を 図る	・個々に適した耐圧分散寝具や補 助具を使用しポジショニングを行う。
			・専門講師による研修を行い、スキ

取組目標	達成目標	具体的計画
看取りケアの充実を図る	①多職種協働によるチームケアで、自然な形で穏やかな最期を迎えることができる	<p>ルアップを図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看取りケア研修やカンファレンスに参加し、知識や理解を深める。 ・利用者、家族の要望や意向を踏まえて、多職種連携で医療・生活の両面からアセスメントを行う。 ・家族面会時には、現状及び今後予測される身体的変化や対応法などについて説明し、その都度意向を確認する。 ・情報を共有し、意見交換を行う。 ・必要に応じ医師から説明を行う。